

## 総合計画特別委員会

### 1. 説明事項

9月16日に開催された総合計画特別委員会では、「地区別座談会」と「小中学校再編を考える会」で出された様々な意見や提案、及び総合計画全体についての基本的な視点や現在の進捗状況について説明がありました。

### 2. 委員会での提言事項

説明を受けて、委員会では以下の4項目について提言しました。

1. 小中学校の再編と新体育館の建設は、明確に区別して議論を進めるべきであること。
2. 総合計画の策定にあたっては、小中学校の再編、新体育館の建設は、他の様々な施策に大きな影響を与えるので、総合計画の中の1つの重要な課題として把握すべきであるが、総合計画における市全体の将来像等、各種施策とは別に議論を進める必要があること。
3. 新しい総合計画の6項目の基本的な視点について、市民の皆様からの貴重な意見や提案を念頭に、別の角度からの視点も取り入れた検討を行うこと。例えば、今後のまちづくりの方向性の



1つとして福井市を中心とした経済圏も視野に入れた検討をする必要があるのではないか。

4. 「えちぜん鉄道」については、勝山市の将来を考えるうえで重要な要素となるので総合計画の中にしっかり位置づける必要があるのではないか。



### 3. 今後のスケジュール

市は小中学校の再編と新体育館の建設について11月上旬までに、これまでの意見や提案を集約・分析・研究し本委員会に報告する予定です。この内容は区長連合会、市PTA連合会など関係者や「市長と何でも語ろう会」等で提示される予定です。また、11月中に総合計画全体の構成案が本委員会で説明される予定です。

本委員会としては、これまでの委員会からの申し入れや、市民の皆様からの貴重な意見や提案を理事者が真摯に受け止め、誠意を持って対応しているかという視点に立ち、より良い総合計画になるよう積極的に提言していくことで責務を果たしていきます。